

## タイル浮き補修用注入材・コンクリート二次製品用高粘度形エポキシ樹脂



# ボンド E275

- JIS A 6024 (建築補修用及び建築補強用エポキシ樹脂) 注入エポキシ樹脂 硬質形 (I) 高粘度形相当品
- 「ボンド E275」は、タイル直張り工法で施工されたタイルの浮き補修に適した建築補修用注入エポキシ樹脂です。従来のエポキシ樹脂注入材で懸念された注入圧力による共浮きを軽減した材料です。
- 作業性・接着強さに優れるため、コンクリート二次製品等の接着にも適した材料です。

### ■用途

- 注入：タイルの浮き部分への注入。特にタイル直張り工法の浮き部分の補修に適した注入性を有しています。
- 接着：コンクリート二次製品の接着。

### ■特長

JIS A 6024 (建築補修用及び建築補強用エポキシ樹脂) 相当品です。近年急激に増えているタイル直張り物件で発生しているタイル浮きの補修用注入エポキシ樹脂として、注入圧力による共浮き及び樹脂ダレによるタイル表面の汚れ付着\*を大幅に改善した材料です。また、コンクリート・モルタルなどの接着性に優れ、適度な粘性及び保形性を有し、コンクリート二次製品等の接着にも適した材料です。

※中粘度タイプエポキシ樹脂と比較

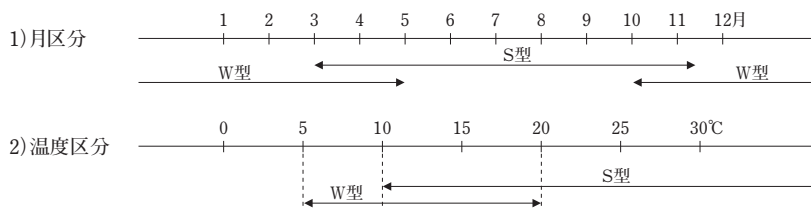
### ■性状

項目	E275S		E275W	
	主 剤	硬 化 剤	主 剤	硬 化 剤
主 成 分	エポキシ樹脂	ポリアミン類	エポキシ樹脂	ポリアミン類
外 観	乳白色マヨネーズ状	茶褐色マヨネーズ状	乳白色マヨネーズ状	茶褐色マヨネーズ状
混 合 比	主剤：硬化剤＝2：1（質量比）			
混 合 外 観	淡黄褐色マヨネーズ状			
可 使 時 間	約60分 (20℃, 300g)		約30分 (20℃, 300g)	

※数値は規格値ではありません。

### ■使用方法

- 施工面は、ホコリや油などを取り除き乾燥させてください。
- 「ボンド E275」の主剤と硬化剤を2：1（質量比）の混合比で計量し、充分に混合攪拌して使用してください。
- 一度に混合する量は、可使時間内に使い切れる量にしてください。
- 器具類に付着した樹脂は、硬化する前に有機溶剤でふき取ってください。
- 注入後はエポキシ樹脂が硬化するまで壁面に振動や衝撃を与えないよう養生してください。
- 低温時は硬化が著しく遅くなります。原則として5℃以上の環境で使用してください。
- S型、W型の使い分けは原則として下記の通りです。



技術データ

1. JIS A 6024 (建築補修用及び建築補強用エポキシ樹脂)品質規格に基づく試験(測定値例)

試験項目・試験条件		JIS A 6024規格	E275S	E275W	
粘 度 [mPa・s]	標準条件A 23±2℃	5000~20000 (中粘度形規格)	24000	35200	
チキソトロピックインデックス	標準条件A 23±2℃	5±1 (中粘度形規格)	6.8	7.4	
ス ラ ン プ A 法 [mm]	低温条件A 15±2℃	5以下	—	0 (15℃)	
	高温条件A 30±2℃	5以下	0 (30℃)	—	
接 着 強 さ A 法 [MPa]	標準条件B 23±2℃	6.0以上	9.6	9.6	
	低温条件B 5±1℃	3.0以上	—	7.6	
	湿潤条件	3.0以上	5.9	5.9	
	乾湿繰返し条件	3.0以上	7.7	7.1	
引張特性 A法	引張強さ [MPa]	標準条件B 23±2℃	15.0以上	38.0	41.4
	破壊時伸び [%]	標準条件B 23±2℃	10以下	2.8	2.3
圧 縮 強 さ A 法 [MPa]	標準条件B 23±2℃	50.0以上 (高粘度形規格)	67.0	78.0	
硬 化 収 縮 率 [%]	標準条件B 23±2℃	3以下	1.5	1.5	
加熱減量 A法	質量変化率 [%]	高温条件B 110±3℃	5以下	1.8	2.4
	体積変化率 [%]	高温条件B 110±3℃	5以下	2.0	2.4

2. 硬化物物性(測定値例・社内規格値)

項 目	単 位	E275S	E275W	社内規格値	試験方法
比 重	—	1.10	1.11	1.10±0.10	JIS K 7112
圧 縮 降 伏 強 さ	[N/mm <sup>2</sup> ]	76.8	78.0	50以上	JIS K 7208
圧 縮 弾 性 率	[N/mm <sup>2</sup> ]	2.2×1000	2.2×1000	1.0×1000以上	JIS K 7208
曲 げ 強 さ	[N/mm <sup>2</sup> ]	65.3	54.9	40以上	JIS K 7203
引 張 強 さ	[N/mm <sup>2</sup> ]	44.0	41.4	20以上	JIS K 7113

※養生温度：20℃ 養生期間：7日間

3. 各温度での可使用時間

温度	5℃	10℃	20℃	30℃	35℃
E275S	—	—	66分	25分	18分
E275W	102分	78分	31分	—	—

※温度上昇法：300g

梱包容量

●ボンド E275：3kgセット(主剤：2kg、硬化剤：1kg) ……4セット入り/1ケース

警 告

健康に有害な物質を含有しています。かぶれやすい物質です。

注意事項

本品は下記の注意事項を守って取り扱ってください。

- ①本来の用途以外には使用しない。
- ②作業場所は十分に換気する。
- ③眼に入ったり皮フにふれないように注意し、必要に応じて保護具を着用する。
- ④取り扱い後は、手洗いおよびうがいを行う。
- ⑤異常を感じた時は、必要に応じて医師の診察を受ける。
- ⑥保管条件：直射日光を避け気温5~35℃、湿度45~85%の場所で保管する。使用後密封。
- ⑦廃棄は法令に従うこと。
- ⑧使用温度：5℃以上。

※より詳細な情報はSDSをお読みください。

※本品は使用方法・使用条件によって本来の性能を発揮できない場合があります。事前に目的の用途に適合するか必ず確認の上、ご使用ください。

※本品は改良のため性状、性能を変更する場合があります。予めご了承くださいませようお願いいたします。(記載の性状などは2019年7月現在のものです。不明の点はお問い合わせ願います。)

国際単位系(SI)による数値の換算は、1kgf=9.8N、1cP=1mPa・s、1kgf・cm=9.8×10<sup>-2</sup>J、1MPa=1N/mm<sup>2</sup>です。1N/mm<sup>2</sup>は約10.2kgf/cm<sup>2</sup>に相当します。

本資料の技術情報、標準処方例は当社の試験、研究に基づいたもので、信頼しうるものと考えますが、記載の諸性能および諸特性などは、材料や使用条件などにより本資料と異なる結果を生ずることがあります。実際の諸性能、諸特性などについては、ご需要家各位で試験、研究ならびに検討の上、ご使用いただきますようお願いいたします。

**コニシ株式会社** <http://www.bond.co.jp/>

大阪本社 / 〒541-0045 大阪市中央区道修町1-7-1 TEL06(6228)2961  
東京本社 / 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町2-3 TEL03(5259)5737

名古屋支店 TEL052(217)8624	仙台営業所 TEL022(342)1393	静岡営業所 TEL054(654)2552	高松営業所 TEL087(835)2020
福岡支店 TEL092(551)1764	前橋営業所 TEL027(289)8313	金沢営業所 TEL076(223)1565	広島営業所 TEL082(208)1201
横浜支店 TEL045(514)2450	栃木営業所 TEL0285(43)1511	滋賀営業所 TEL0748(70)5577	沖縄営業所 TEL098(884)7521
札幌支店 TEL011(731)0351	千葉営業所 TEL043(305)5970	姫路営業所 TEL079(235)1021	